

地域包括支援センターとして 取り組んだ地域課題について

「だれもが安心してくらせるまち」 ってどんなのだろうか？

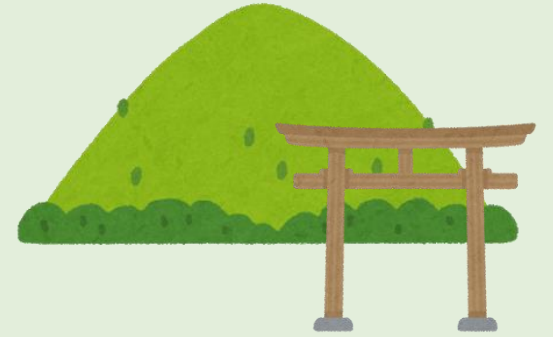


令和 6年 2月1日

桑名市北部西地域包括支援センター

(担当地域：筒尾 松ノ木 大山田 星見ヶ丘
野田 藤が丘 陽だまりの丘 新西方 多度)

北部西圏域は、どんな地域？



- 大山田団地と旧多度町全域が北部西圏域
- 大きな住宅地と自然豊かな農村地の2地区に大分される
- 大山田地区には桑名市の1/4の人口が集中している
- ご近所との付き合いは薄く、ひとり世帯が増加傾向
- 多度地区は地域とのつながりが強く、世代間の同居が多い
- 圏域内人口は微減、高齢者数は増加している



北部西圏域を数字で見る

↓令和5年3月末現在↓	桑名全域	北部西圏域
人口	1 3 9,1 6 9 人	4 4,9 2 2 人
高齢者数	3 7,9 2 8 人	1 0,3 6 4 人
高齢化率	2 7. 2 %	2 3. 0 %
通いの場	9 6 力所	3 3 力所
毎月開催のオレンジカフェ	6 力所	0 力所
↓令和4年度ニーズ調査報告書より一部編集（北部西n=2,452）		
もの忘れリスク	3 5. 3 %	3 5. 3 %
認知症になっても自宅で過ごしたい	6 0. 4 %	7 1. 1 %
ボランティアに参加をしたい	4 9. 4 %	5 3. 3 %
包括支援センターを知っている	3 4. 7 %	3 2. 2 %

高齢化率は低いが
圏域人口は多いため
高齢者数は1番多い

単発開催のみであり
定期開催のカフェは無い

平均値ではあるが
圏域人口が多いため
リスクの高い人数は多い

自宅で暮らしたいと
考える人が1番多い

ボランティアへの
参加意識が1番高い

北部西圏域の主な地域課題

人口も高齢者数も
他圏域と比べて
非常に多い

認知症になっても自宅で暮らしたいと考えている人が
多いため、認知症に関して更なる周知・啓発が必要

元気な高齢者が活躍できる場所を増やす必要がある

地域課題について包括内で検討

認知症高齢者を支える
若い世代へのアプローチが
必要

地域住民や地域の企業に
向けて認知症や包括の
周知・啓発

認知症の方を地域で見守る
仕組みづくり



高齢者が活躍できる場所
の創出や発掘

持続可能なオレンジカフェの
立ち上げ

ショッピングセンター等で
買い物に来られる方を対象に世代に
関係なく包括のPRを実施

重点目標設定

○認知症高齢者を支える若い世代へのアプローチ

- ・スーパー等の店舗での相談会・啓発活動
- ・認知症あんしん声かけ訓練の開催
- ・高校ボランティア部との連携

毎月のミーティングで
確認・検討・振り返り等
を実施

○新たな担い手の活躍の場

- ・住民主体のオレンジカフェ立ち上げ
- ・圏域の介護サービス事業所との連携
- ・認知症サポーターステップアップ講座
修了生の活動支援



認知症高齢者を支える 若い世代へのアプローチ

今までの取り組み

令和
3年度

福祉の枠にとらわれない協働の機会
**金融機関、民間企業、小学校などで
認知症サポーター養成講座を実施**

令和
4年度

認知症に関する地域住民の理解促進
**地域住民が主体となって
認知症あんしん声掛け訓練を実施**

**令和5年度も
更なる取り組みを！！**

マックスバリュ桑名新西方店から



マックス
バリュ

思いやりレジを導入予定ということもあり、認知症サポーター養成講座を開催して欲しいです。



実はちょっと心配な人がいるんです……。

高齢者で心配な人や
気になる人がいたら
教えてください！



包括

認サポ
依頼



認知症サポーター養成講座
の打ち合わせ

認サポ
実施



講座の様子

スムーズ
な連携

みなさん真剣に
聞いています

店舗での相談会や認知症みんなが安心声かけ訓練の提案

地域の介護事業所にも
声をかけよう！

包括

相談会や
声かけ訓練を
やりませんか？

どなたでも安心して
買い物できるお店
づくりのため是非
やりましょう！！

マックス
バリュ

開催決定

グループホーム職員・生活支援Coと
当日の役割など打ち合わせ

マックスバリュ
桑名新西方店と打ち合わせ

認知症高齢者を支える若い世代へのアプローチへ

店舗での相談会や声かけ訓練の様子



周知・啓発活動



レジ横に相談ブースを設置

店員さんによる声かけ訓練

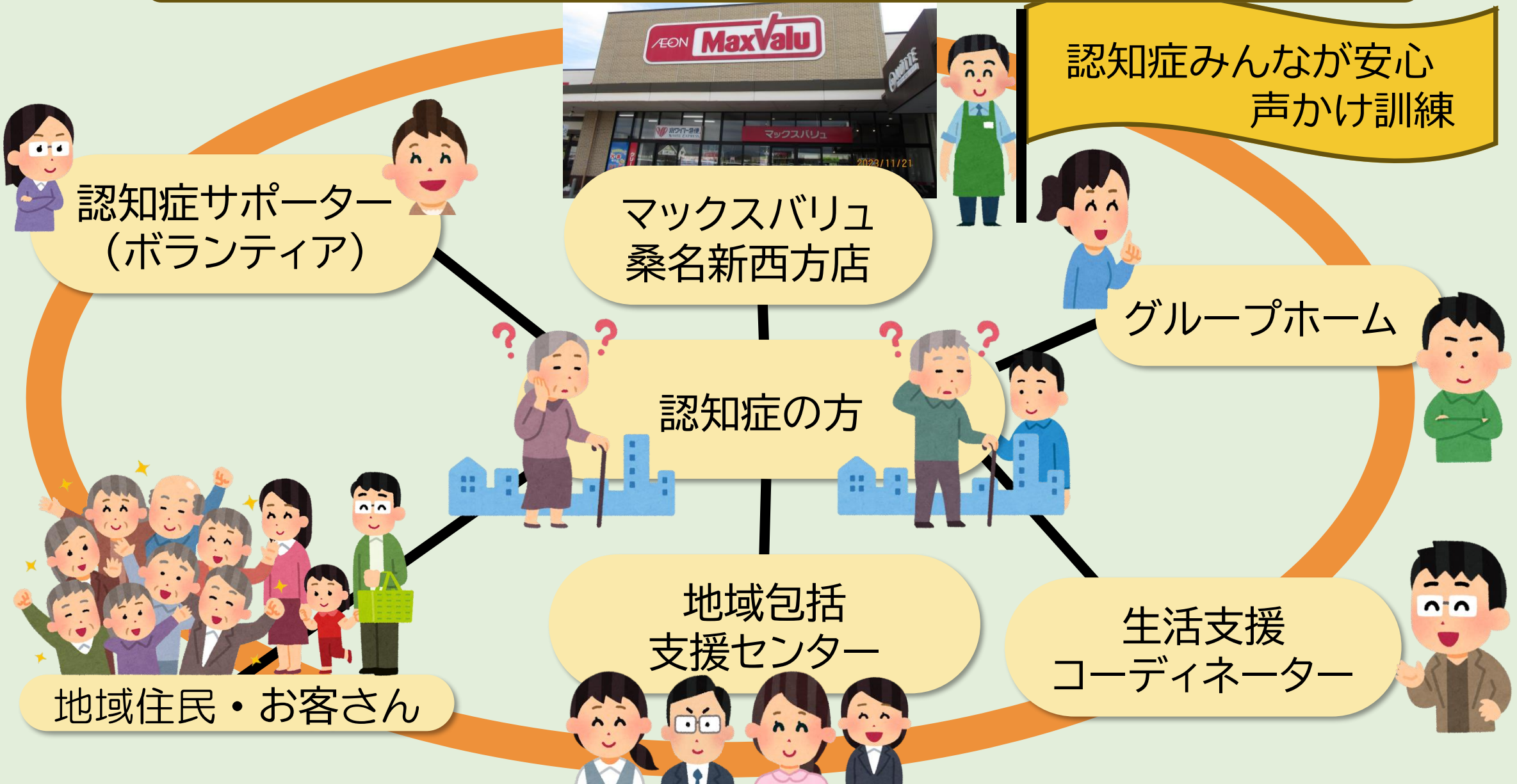


認知症役はグループホーム職員と認知症サポーター ステップアップ講座修了生



お客さんによる声掛け訓練

だれもが安心して暮らせるまちづくり



多度すこやかフェスタでも声掛け訓練開催！

みんなで
事前打合せ



前から笑顔で
はっきりと



子どもたちも参加！

目線を合わせて



SOS登録ステッカー
の紹介

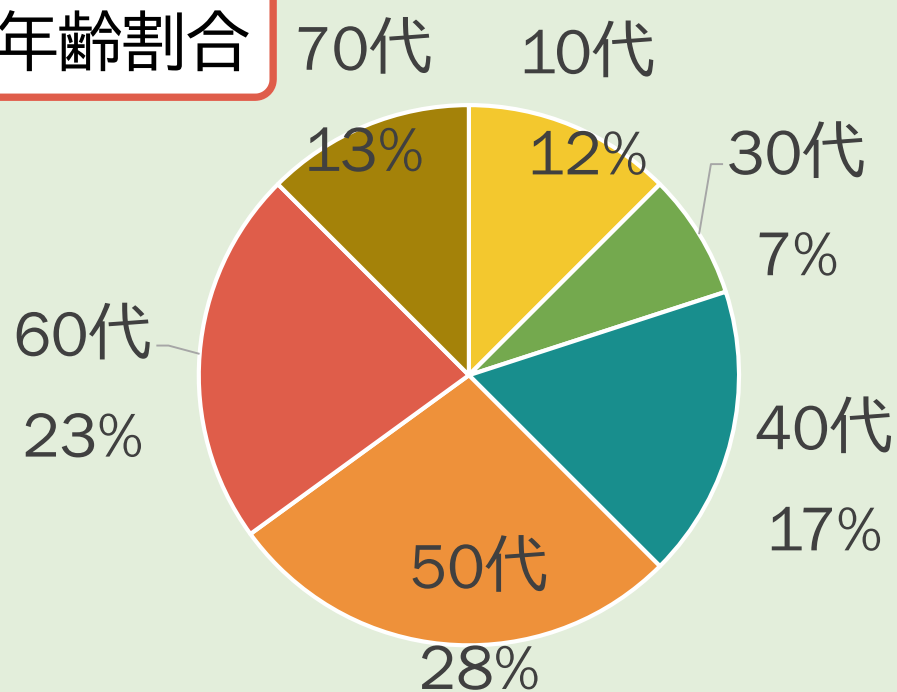


認知症みんなが安心声かけ訓練を終えて…

参加者の声

- ・どう声かけをするべきか、普段から考えておきたいです。
- ・レジでお年寄りの方に声をかけているので抵抗なくできました。
- ・身内に認知症の人がいるので、今日のことを実践してみようと思います。
- ・声かけはスムーズにできましたが、その後の対応が難しかったです。

参加者年齢割合



40名が参加し、その内の64%が60代未満。若い世代にも訓練に参加してもらうことによって認知症の理解を深めてもらい、普段から意識を向けてもらうきっかけにもなった

➡ **認知症高齢者を支える若い世代へのアプローチとなった**

認知症高齢者を支える若い世代へのアプローチ結果

目標

店舗での相談会や
啓発活動

認知症あんしん
声かけ訓練の開催

高校ボランティア部
との連携

結果

相談会をスーパーで
開催し、買い物に来た
方々に対して周知・
啓発を行った

声掛け訓練をフェスタ等
で開催し、幅広い
年齢層へアプローチした

認知症サポーター養成
講座開催決定

達成

達成

3月予定

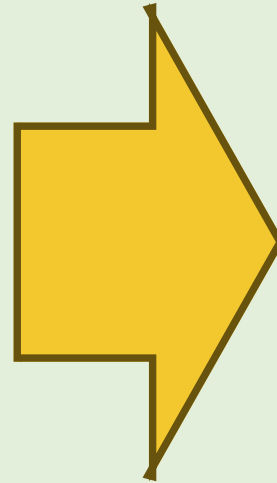
認知症高齢者を支える若い世代へのアプローチ今後

結果

相談会をスーパーで
開催し、買い物に来た
方々に対して周知・
啓発を行った

声掛け訓練をフェスタ等
で開催し、幅広い
年齢層へアプローチした

認知症サポーター養成
講座開催決定



今後

だれもが安心して
暮らせるまちを
目指し、より幅広い
世代へのアプローチ
を継続する！！

新たな担い手の
活躍の場づくり

野田地区まちづくり協議会での話し合い

課題

地域内の
高齢化率が
かなり
上がっている

介護や健康に
不安を持つ人が
多いので、気軽に
相談できる場所
が欲しい

身近に集まる
場所が定期的
にあると良い
が、場所は
どうしよう



提案・情報提供

オレンジカフェを地域内で毎月開催
してみるのはいかがでしょうか？

認知症について知ってもらうことは
大事で、住民が主体となって開催し
ている地区もあります

喫茶店で開催しているところもあり、
身近に集まる場があることで皆さん
喜ばれてます。見学しませんか？

まずは正しい知識を得るためにも、
認知症サポーター養成講座を受けて
みませんか？

包括

Co

住民主体のオレンジカフェ立ち上げ

「認知症を学び理解し地域で支えよう」
認知症サポーター養成講座
令和5年9月28日(木)
ウェルネスセンター2階 大会議室

認知症サポーター
養成講座の実施

まち協での
話し合い

包括が開催している
オレンジカフェを見学

課題の抽出

情報の共有

認知症の理解

開催イメージ

専門職の協力

住民主体の
オレンジカフェ



日時 令和5年10月26日(木)10:00～11:00

場所 喫茶店「どんぐり」

桑名市野田3丁目7-9(光陵中学校前)

内容 茶会・交流会 など

参加費

◆2023年度の予定◆

10月26日(木)

11月23日(木・祝)

12月28日(木)

試行期間

本格運用

オレンジカフェ
オープン!!

喫茶店「どんぐり」でオレンジカフェOPEN♪



認知症の方、ご家族、地域の方、専門職など どなたでもお気軽に集えるカフェです

大山田団地 野田地区に

オレンジカフェ
OPEN!

10/26~毎月木曜



喫茶店どんぐりに集合！！

いつも笑い声が絶えません！

参加者みんなでお手伝い！



令和5年10月26日(木) 10:00~11:00

喫茶店「どんぐり」

桑名市野田3丁目7-9(光陵中学校前)

茶話会・交流会 など

費 300円(飲み物・お菓子代)

方法 申し込み不要

問い合わせ ☎0594-41-2114

福祉なんでも相談センター(光精工コミュニティプラザ内)

◆2023年度の子定◆

10月26日(木)	試行期間
11月23日(木・祝)	
12月28日(木)	本格運用
1月25日(木)	
2月22日(木)	
3月28日(木)	

主催 野田まちづくり協議会 健康づくり部会
協力 喫茶店「どんぐり」、福祉なんでも相談センター
後援 野田地区自治会連合会、桑名市社会福祉協議会多度支所



新たな担い手の活躍の場 結果

目標

住民主体のオレンジ
カフェの立ち上げ

圏域の介護サービス
事業所との連携

認知症サポーター
ステップアップ講座
修了生の活動支援

結果

気軽に相談もできる
地域住民主体の
オレンジカフェ立ち上げ

オレンジカフェへの
専門職の協力

認知症サポーター
ステップアップ講座
修了生の活躍
(オレンジカフェ・認知症
声かけ訓練等)

達成

達成

達成

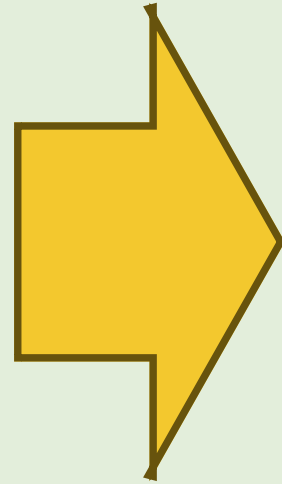
新たな担い手の活躍の場 今後

結果

気軽に相談もできる
地域住民主体の
オレンジカフェ立ち上げ

オレンジカフェへの
専門職の協力

認知症サポーター
ステップアップ講座
修了生の活躍
(オレンジカフェ・認知症
声かけ訓練等)



今後

地域で活躍できる
新たな人材の発掘や
活躍の場づくりなど
を更に強力に
コーディネートする！

定期発行誌で住民へ
活動報告

北部西包括その他の取りくみ紹介

認知症

きらきらフェスタ

認知症クイズ
オレンジリング作り

アルツハイマー月間図書館展示

テーマは
軽度認知症(MCI)

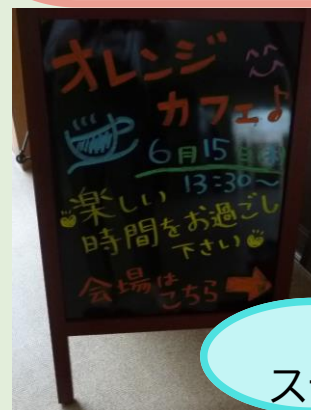


キッズサポーター養成講座

オレンジカフェ

小学4年生対象

認知症サポーター
ステップアップ講座修了生参加



定期発行誌で住民へ
活動報告

北部西包括その他の取りくみ紹介

防災

ぱらっとカフェ～民生委員
とケアマネの交流会～



お互いの役割を確認



グループワークを通じて
顔の見える関係に

消防と包括の連携研修



緊急時の連携をスムーズに

野田地区自主防災訓練



車椅子の操作方法の説明

定期発行誌で住民へ
活動報告

北部西包括その他の取りくみ紹介

健康

健康づくり講座

圏域住民である医師が
地域貢献として講義



ふじの会 健康セミナー



北部西圏域福祉情報誌 「け～る」発刊

大山田・多度地区のふくし情報誌 **「け～る」** (北部西地域包括支援センター) 第4号
【福祉なんでも相談センターだよ!】

予防と対策を行って防ごう! 熱中症!!
皆様、いかがお過ごしでしょうか? 今回のけ～るでは、熱中症の予防と対策についてお知らせいたします。
ランニング、ウォーキングなどの運動や農作業を行うと、体温調節のため汗が流れます。同時に水分や塩分も体の外に出てしまいます。健康のためには適度な運動も大切ですが、気温が高い時は朝や夕方の涼しい時間帯を見計らって行うようにしましょう。
注意! 家の中でも熱中症になります。クーラー等を適宜使用し、室内の気温を調整しましょう。

熱中症の予防・対策ポイント

- ① 水分補給はこまめに! (1日に1.2ℓを目指す)
- ② 塩分摂取も忘れずに! (1ℓの水に対して1～2gの食塩)
- ③ お肉やお魚、お野菜をバランスよく食べる!
- ④ 寝不足に注意! 体のリズムを整えよう!
- ⑤ 涼しい服装を維持しよう!

※数字はあくまで目安です。その時の状況に応じたご対応をお願いします。

イベント告知!!

【オレンジカフェについて】
8月19日に開催します! コロナ感染対策のため予約制です。
ご参加をご希望の方は、裏面の連絡先までお問い合わせください。
皆様のご参加をお待ちしております!

○日 程: 8月19日(金) 10:00～11:00
○開催場所: 多度さくらセンター 1F 機能訓練室
○内 容: ヤクルト講演会～腸の働き～

【9月は世界アルツハイマー月間です!】
認知症の啓発活動として、桑名市内の図書館で認知症の方が作成された作品展や関係書籍、絵本の紹介コーナーを設ける予定です。ぜひお立ち寄りください!

○展示場所: 中央図書館: 中央町3丁目79
: 小さと多度文学館: 多度町多度2丁目24-1
: 長島輪中国書館: 長島町羽田外道337番地

薬剤師連携会議



ストレスとの向き合い方 薬の知識・相談会

心身とも健康に
～専門家へ学ぶ健康講座～

【日時】令和6年2月17日(土) 13:30～15:00
【場所】光精工コミュニティプラザ 1F 小会議室
(桑名市大山田1丁目7番地4)
【対象】どなたでもOK
【定員】20名(事前申込制・先着順)

【申込期間】令和6年1月7日(日) 9:00より申込受付(先着順)
締切: 2月4日(日)まで(申込締め切り後の申込、連絡終了)
【申込方法】光精工コミュニティプラザ 窓口及び電話 TEL: 0594-32-1820
※お申し込みに関する相談希望の方は、申込時にお伝えください。当日はお申し込みをお待ちください。

当日の内容・スケジュール

13:30～14:10 知って得するストレスマネジメント講座
日頃の多様なストレスとの向き合い方を学習します
【講師】日本精神科看護協会 三浦美都子
14:10～14:20 休憩
14:20～15:00 やさしいお薬講座
薬を飲む目的を理解し、薬についての知識を学びます
【講師】桑名地区薬剤師会 藤原 希望
※相談終了後、希望者には、お薬に関する相談会を開催します

【お問合せ】光精工コミュニティプラザ ☎0594-32-1820
【主催】社会福祉法人桑名市社会福祉協議会
【協力】桑名地区薬剤師会、日本精神科看護協会 三浦美都子

保健医療課による体操



測定会



新たな連携の構築

薬剤師連携会議

薬剤師

地域に向けた
貢献をしたい。
残薬について
周知啓発活動
を行いたい。

包括

健康維持の為
には病院受診も
大切。合わせて
服薬管理も周知
したい。

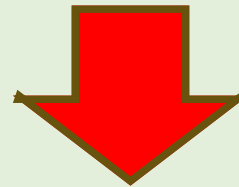
社協内の連携

社協

福祉の専門性
を生かし、市民
の健康意識の
向上を図りたい。

包括

幅広い年齢層
へ包括について
知ってもらいた
い。



生涯学習福祉健康講座の開催決定

R5.2.17

☆ 今後の目標 ☆

～だれもが安心して暮らせるまちづくりの推進～

- ①工夫を凝らして幅広い世代へ認知症に関する周知啓発を行う
- ②新たな人材の発掘と活躍の場の創出
- ③上記2点について持続可能な方法を地域住民と共に検討

医療機関

地域住民

学校

薬剤師

介護事業所

関係機関

一般企業





ご清聴ありがとうございました！



北部西包括支援センター・福祉なんでも相談センター・生活支援コーディネーター
一丸となって取り組んでまいります！！

